2013 年 5 月 22 日

2013 年度　JT アジア奨学金制度

～ 2013 年度奨学生の決定について～

JT（本社：東京都港区、社長：小泉　光臣）は、アジア各国・地域の人材育成を目的とした「JT アジア奨学金制度」を設けており、2013 年度は 9 名の私費留学生に対し奨学金を給付することを決定しました。

「JT アジア奨学金制度」は、国際交流の推進とアジア各国・地域の人材育成に寄与することを目的に 1998 年度より 16 年間継続実施しています。

本制度では、アジア各国・地域から来日し、JT が指定する全国の 37 大学の大学院修士課程および博士課程に在学、または入学が決定している私費留学生を対象としています。給付人員は毎年 10 名程度で、月額 15 万円の奨学金を最長 2 年間にわたり給付しており、給付 2 年目の奨学生を含めると、年間で計 20 名程度に対し支援を行っています。

2013 年度の新規奨学生は 9 名（男性 3 名、女性 6 名）で、年間で計 23 名となり、1998 年度の開始以降、総計 182 名（14 の国と地域）の留学生を支援することとなります。

本制度では、奨学生に対し、日本での修学や研究を支援するだけでなく、日本の文化を体験するイベントや JT の若手社員との交流会、工場などの施設見学などを企画し、日本の文化や歴史、また JT への理解を深めていただく機会を提供しています。

なお、6 月 10 日に JT 本社にて「奨学金給付証交付式」を行います。

「奨学金給付証交付式」ならびに、これまでの JT アジア奨学生数の概要は、別紙のとおりです。

JT グループは、社会と共生する「良き企業市民」であることを目指し、「JT グループの社会貢献活動の基本方針」を定め、「社会福祉」、「文化・芸術」、「環境保全」、「被災地支援」を重点分野とし、今後も JT アジア奨学金制度を含む様々な社会貢献活動に取り組んでいきます。

JT 本社　IR 広報部　　〒105-8422　東京都港区虎ノ門 2 丁目 2 番 1 号　TEL 03-5572-4291

ひとの
ときを、
想う。

別　紙

1．2013 年度 JT アジア奨学生「奨学金給付証交付式」について

日　時　　2013 年 6 月 10 日（月）　　16：30～17：00

場　所　　JT 本社ビル（東京都港区虎ノ門 2-2-1）34 階

出席者　　2013 年度 JT アジア奨学生（新規生）　9 名

JT　取締役副社長	宮崎　秀樹
JT　CSR 推進部長	近藤　紳雅
JT　同部 社会貢献室長	加藤　雄介

2．JT アジア奨学生数（1998 年度～2013 年度）

年度＼出身	中国	韓国	台湾	ベトナム	インドネシア	モンゴル	バングラデシュ	マレーシア	ネパール	タイ	スリランカ	パキスタン	ミャンマー	シンガポール	計(名)
1998	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
1999	3	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	9
2000	8	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
2001	5	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
2002	5	5	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	13
2003	7	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
2004	4	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
2005	6	1	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	11
2006	8	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	11
2007	5	4	0	1	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0	14
2008	8	3	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	14
2009	4	3	1	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	12
2010	9	1	3	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	15
2011	8	2	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	12
2012	5	5	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	14
2013	4	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
計(名)	91	48	12	8	5	4	4	1	2	2	2	1	1	1	182